

第85回 簿記実務検定第2級試験問題

商業簿記

(制限時間 1 時間 30 分)

1

下記の取引の仕訳を示しなさい。ただし、勘定科目は、次のなかからもっとも適当なものを使用すること。

現 金	当 座 預 金	受 取 手 形	売 掛 金
仮 払 法 人 税 等	支 払 手 形	買 掛 金	未 払 法 人 税 等
未 払 配 当 金	資 本 金	資 本 準 備 金	利 益 準 備 金
繰 越 利 益 剰 余 金	売 上	受 取 利 息	仕 入
支 払 利 息	創 立 費	株 式 交 付 費	損 益
試 用 販 売 契 約	試 用 仮 売 上	本 店	白 石 支 店
仙 台 支 店			

- a. 岩手産業株式会社は、設立にさいし、株式400株を1株につき ¥90,000 で発行し、全額の引き受け・払い込みを受け、払込金は当座預金とした。ただし、1株の払込金額のうち ¥40,000 は資本金に計上しないことにした。なお、設立に要した諸費用 ¥370,000 は小切手を振り出して支払った。
- b. さきに、秋田商店に対する買掛金の支払いのために振り出した約束手形 ¥500,000 について、支払期日の延期を申し出て、同店の承諾を得た。よって、新しい約束手形を振り出して旧手形と交換した。なお、支払期日の延期にともなう利息 ¥2,000 は現金で支払った。
- c. 宮城商会の本店は、白石支店が仙台支店に現金 ¥180,000 を送付したとの通知を受けた。ただし、本店集中計算制度を採用している。(本店の仕訳)
- d. 東北商事株式会社(決算年/回)は、中間申告をおこない、前年度の法人税・住民税及び事業税の合計額 ¥2,880,000 の2分の1を小切手を振り出して納付した。
- e. 山形産業株式会社は、決算の結果、当期純利益 ¥2,700,000 を計上した。
- f. 福島商事株式会社は、株主総会で決議された配当金 ¥4,300,000 の支払いを全商銀行に委託し、小切手を振り出して支払った。
- g. 青森商店は、十和田商店に試用販売のため、A品(原価 ¥370,000 売価 ¥540,000)とB品(原価 ¥360,000 売価 ¥480,000)を送付していたが、本日、同店からA品を買い取るとの通知を受け、B品は返送された。なお、商品の発送時に対照勘定を用いて備忘記録をしている。

2

次の取引を特殊仕訳帳としての当座預金出納帳と仕入帳に記入し、総勘定元帳と売掛金元帳・買掛金元帳に転記しなさい。

- ただし、i 総勘定元帳への転記は、特殊仕訳帳から直接おこなうこと。
 ii 特殊仕訳帳は、月末に締め切るものとする。
 iii すでに記入してある取引も転記すること。
 iv 総勘定元帳・売掛金元帳・買掛金元帳の記入は、日付と金額を示せばよい。
 v ほかに特殊仕訳帳として、現金出納帳と売上帳を用いている。

取引

7月/8日 広島商店から/6日に仕入れた商品について、次のとおり値引きを受けた。なお、この代金は買掛金から差し引くことにした。

A 品 100個 @¥ 30 ¥ 3,000

19日 山口商店に対する買掛金 ¥140,000 を小切手を振り出して支払った。

25日 山口商店から次の商品を仕入れ、代金のうち ¥100,000 は小切手を振り出して支払い、残額は掛けとした。

B 品 400個 @¥620 ¥248,000

30日 岡山商店から受け取っていた約束手形 ¥160,000 が、本日、満期となり当座預金口座に振り込まれたとの連絡を取引銀行から受けた。

3

次の各問いに答えなさい。

(1) 鳥取商店（個人企業 決算年/回 72月3/日）の下記の資料によって、次の金額を計算しなさい。

- a. 支店勘定残高と本店勘定残高の一致額 b. 本支店合併後の買掛金
 c. 本支店合併後の売上総利益

資料

i 元帳勘定残高（一部）

	本 店	支 店
繰 越 商 品	¥ 740,000	¥ 125,000
買 掛 金	890,000	430,000
支 店	763,000 (借方)	—
本 店	—	653,000 (貸方)
売 上	9,250,000	3,100,000
仕 入	7,280,000	2,540,000

ii 付記事項

- ① 本店で支店の買掛金 ¥214,000 を現金で支払っていたが、本店・支店ともに未処理であった。
 ② 支店から本店に発送した商品 ¥110,000 (原価) がまだ本店に到着しておらず、本店側で未処理であった。

iii 決算整理事項（一部）

期末商品棚卸高 本店 ¥675,000 (付記事項②の商品は含まれていない)
 支店 ¥140,000

- (2) 下記の略式の伝票（/月23日）を集計したさいの仕訳集計表の（a）～（c）に入る金額を計算しなさい。ただし、次の取引について、必要な伝票に記入したうえで集計すること。なお、仕入・売上の各取引については、代金の決済条件にかかわらず、すべて、いったん掛け取引として処理する方法によっている。

取 引

/月23日 中国商店へ商品 ¥468,000 を売り渡し、代金のうち ¥100,000 は同店振り出しの小切手で受け取り、残額は掛けとした。

入金伝票	
売 掛 金	582,000
当座預金	150,000
受取手数料	17,000
() ()	

振替伝票(借方)		振替伝票(貸方)	
支払手形	168,000	当座預金	168,000
前 受 金	300,000	売 掛 金	300,000
当座預金	6,000	受取手数料	6,000
買 掛 金	590,000	支払手形	590,000
買 掛 金	205,000	当座預金	205,000
() ()		() ()	

出金伝票	
買 掛 金	169,000
当座預金	580,000
消耗品費	4,000
() ()	

売上伝票	
倉敷商店	890,000
備前商店	645,000
津山商店(値引)	2,000
() ()	

仕入伝票	
福山商店	307,000
三原商店(返品)	18,000
尾道商店	761,000
竹原商店	543,000

仕 訳 集 計 表
平成○年/月23日

借 方	元 子	勘 定 科 目	元 子	貸 方
		現 金		
		当 座 預 金		(a)
		売 掛 金		
		支 払 手 形		
(b)		買 掛 金		
		前 受 金		
		売 上		
		受取手数料		
		仕 入		
		消 耗 品 費		
(c)				(c)

- (3) 島根商店（個人企業 決算年/回 /2月3/日）における、下記の勘定と資料によって、次の金額を計算しなさい。

a. 仕 入 高

b. 期末の負債総額

繰 越 商 品	
1/1 前期繰越	1,640,000
12/31 仕 入	1,580,000
	3,220,000

資 本 金	
12/31 引出金	180,000
〃 次期繰越 ()	
()	

資 料

- i 期間中の収益および費用
- | | |
|-------|------------|
| 売 上 高 | ¥7,420,000 |
| 受取手数料 | 36,000 |
| 売上原価 | 4,950,000 |
| 給 料 | 2,130,000 |
| 減価償却費 | 183,000 |
- ii 期末の資産総額 ¥6,722,000

4

沖縄商店（個人企業 決算年/回 /2月3/日）の総勘定元帳勘定残高と決算整理事項は、次のとおりであった。よって、損益計算書（2区分）および貸借対照表を完成しなさい。

元帳勘定残高

現金	¥ 580,000	当座預金	¥ 2,640,000	受取手形	¥ 1,450,000
売掛金	2,400,000	貸倒引当金	9,000	有価証券	930,000
繰越商品	830,000	前払金	200,000	備品	2,500,000
備品減価償却累計額	900,000	支払手形	840,000	買掛金	2,910,000
借入金	600,000	資本金	5,000,000	売上	19,056,000
受取手数料	3,000	仕入	12,900,000	給料	3,504,000
支払家賃	996,000	保険料	235,000	消耗品費	124,000
雑費	20,000	支払利息	9,000		

付記事項

- ① 石垣商店に対する売掛金 ¥250,000 が、当店の当座預金口座に振り込まれていたが、記帳していなかった。

決算整理事項

- a. 期末商品棚卸高 ¥762,000
- b. 貸倒見積高 受取手形と売掛金の期末残高に対し、それぞれ2%と見積もり、貸倒引当金を設定する。
- c. 備品減価償却高 定率法による。ただし、償却率は20%とする。
- d. 有価証券評価高 有価証券は、売買目的で保有している次の株式であり、時価によって評価する。
南西商事株式会社 30株 時価 /株 ¥29,000
- e. 消耗品未使用高 ¥ 6,000
- f. 保険料前払高 保険料のうち ¥144,000 は、本年8月/日からの/年分を支払ったものであり、前払高を次期に繰り延べる。
- g. 利息未払高 ¥ 3,000

第85回 簿記実務検定 2級 商業簿記 [答案用紙]

1	借方	貸方
a		
b		
c		
d		
e		
f		
g		

1 得点	2 得点	3 得点	4 得点	総得点
---------	---------	---------	---------	-----

試験場校	受験番号

総 勘 定 元 帳

現 金		1		当 座 預 金		2	
1/1 前期繰越	421,000			1/1 前期繰越	923,000		
受 取 手 形		3		売 掛 金		4	
1/1 前期繰越	720,000			1/1 前期繰越	1,612,000		
買 掛 金		12		仕 入		20	
		1/1 前期繰越	1,172,000				

帳 元 金 掛 売

岡 山 商 店		1
1/1 前月繰越	390,000	

帳 元 金 掛 買

広 島 商 店		1	山 口 商 店		2
	1/1 前月繰越	120,000		1/1 前月繰越	140,000

3

- | | | | | | | |
|-----|---|------------------|---|---|------------|---|
| (1) | a | 支店勘定残高との額
本一 | ¥ | b | 本支店合併後の買掛金 | ¥ |
| | c | 本支店合併後の
売上総利益 | ¥ | | | |

(2)	a	¥	b	¥
	c	¥		

(3)	a	仕入高	¥	b	期末の負債総額	¥

2

得点

3

得点

4

損 益 計 算 書

沖縄商店

平成○年/月/日から平成○年/2月3/日まで

(単位：円)

費 用	金 額	収 益	金 額
期 首 商 品 棚 卸 高		売 上 高	
仕 入 高		()	
()			
給 料		()	
()		受 取 手 数 料	
()			
支 払 家 賃			
保 険 料			
消 耗 品 費			
雑 費			
支 払 利 息			
()			
()			

貸 借 対 照 表

沖縄商店

平成○年/2月3/日

(単位：円)

資 産	金 額	負 債 お よ び 純 資 産	金 額
現 金		支 払 手 形	
当 座 預 金		買 掛 金	
受 取 手 形 ()		()	
貸 倒 引 当 金 ()		()	
売 掛 金 ()		資 本 金	
貸 倒 引 当 金 ()		()	
有 価 証 券			
()			
()			
前 払 金			
()			
備 品 ()			
減価償却累計額 ()			

4

得点

公益財団法人 全国商業高等学校協会主催・文部科学省後援			
第85回 簿記実務検定 2級 商業簿記 [解 答]			
1	借 方		貸 方
	当 座 預 金	36,000,000	資 本 金 20,000,000 資 本 準 備 金 16,000,000 創 立 費 370,000 当 座 預 金 370,000
a	支 払 手 形 500,000 支 払 利 息 2,000		支 払 手 形 500,000 現 金 2,000
b	支 払 手 形 500,000 支 払 利 息 2,000		支 払 手 形 500,000 現 金 2,000
c	仙 台 支 店 180,000		白 石 支 店 180,000
d	仮 払 法 人 税 等 1,440,000		当 座 預 金 1,440,000
e	損 益 2,700,000		繰 越 利 益 剰 余 金 2,700,000
f	未 払 配 当 金 4,300,000		当 座 預 金 4,300,000
g	売 掛 金 540,000 試 用 販 売 上 1,020,000		売 上 540,000 試 用 販 売 契 約 1,020,000

2 当 座 預 金 出 納 帳											
平 成 〇 年	勘 定 科 目	摘 要	売 掛 金	諸 口	平 成 〇 年	勘 定 科 目	摘 要	買 掛 金	諸 口	平 成 〇 年	勘 定 科 目
	前ページから		670,000	350,000		前ページから		480,000	290,000		前ページから
11	売 掛 金	岡山商店 売1	210,000		119	買 掛 金	山口商店 買2	140,000			
30	受 取 手 形	約手入金 3		160,000	25	仕 入	山口商店 ✓				
			880,000	510,000				620,000	390,000		
31		売 掛 金 4		880,000	31		買 掛 金 12		620,000		
〃		当座預金 2		1,390,000	〃		当座預金 2		1,010,000		
		前月繰越 ✓		923,000			次月繰越 ✓		1,303,000		
				2,313,000					2,313,000		

3 仕 入 帳											
平 成 〇 年	勘 定 科 目	摘 要	買 掛 金	諸 口	平 成 〇 年	勘 定 科 目	摘 要	買 掛 金	諸 口	平 成 〇 年	勘 定 科 目
16	現 金	広島商店 現金 ✓				前ページから		420,000	170,000		
	買 掛 金	掛 け 買1		180,000					120,000		
		A 品 600個 @¥500									
18	買 掛 金	広島商店 掛け値引き 買1		3,000							
		A 品 100個 @¥30									
25	当座預金	山口商店 小切手 ✓							100,000		
	買 掛 金	掛 け 買2		148,000							
		B 品 400個 @¥620									
								748,000	390,000		
31		買 掛 金 12							748,000		
〃		繰仕入高 20							1,138,000		
〃		仕入値引高 12/20							3,000		
		繰仕入高							1,135,000		

総勘定元帳

現金		1	2
現	金	1/1 前期繰越	1/31
1/1 前期繰越	421,000	1/1 前期繰越 923,000	1,010,000
		31	1,390,000
受取手形	3	1/1 前期繰越 160,000	1/31 売掛金 880,000
1/1 前期繰越	720,000	1/1 前期繰越 1,172,000	1,390,000
		12	1,390,000
買掛金	12	1/1 前期繰越 1,172,000	1/31 仕入 3,000
1/31	620,000	1/1 前期繰越 1,172,000	1,390,000
〃	3,000	31	748,000

売掛金元帳

岡山商店		1	2
1/1 前期繰越	390,000	1/11	210,000

買掛金元帳

広島商店		1	2
1/18	3,000	1/1 前期繰越 120,000	1/1 前期繰越 140,000
	16	180,000	25

3

(1)	a	支店勘定残高と本店勘定残高の差額	867,000	b	本支店合併後の買掛金	1,106,000
	c	本支店合併後の売上総利益	2,480,000			
(2)	a	〃	523,000	b	〃	982,000
	c	〃	6,505,000			
(3)	a	仕入高	4,890,000	b	期末の負債総額	2,749,000

損益計算書

4 沖縄商店 平成〇年/月/日から平成〇年/2月3/日まで (単位: 円)

費用	金額	収益	金額
期首商品棚卸高	830,000	売上高	19,056,000
仕入高	12,900,000	(期末商品棚卸高)	762,000
※(売上総利益)	6,088,000		
	19,818,000		19,818,000
給料	3,504,000	(売上総利益)	6,088,000
(貸倒引当金繰入)	63,000	受取手数料	3,000
(減価償却費)	320,000		
支払家賃	996,000		
保険料	151,000		
消耗品費	118,000		
雑費	20,000		
支払利息	12,000		
(有価証券評価損)	60,000		
※(当期純利益)	847,000		
	6,091,000		6,091,000

(i) 貸倒引当金繰入は、貸倒償却でもよい。
(ii) ※印の売上総利益と当期純利益の記入は、赤記でもよい。

貸借対照表

沖縄商店

平成〇年/2月3/日		(単位: 円)	
資産	金額	負債および純資産	金額
現金	580,000	支払手形	840,000
当座預金	2,890,000	買掛金	2,910,000
受取手形 (1,450,000)		(借入金)	600,000
貸倒引当金 (29,000)	1,421,000	(未払利息)	3,000
売掛金 (2,150,000)		資本金	5,000,000
貸倒引当金 (43,000)	2,107,000	(当期純利益)	847,000
有価証券	870,000		
(商品)	762,000		
(消耗品)	6,000		
前払金	200,000		
(前払保険料)	84,000		
備品 (2,500,000)			
減価償却累計額 (1,220,000)	1,280,000		
	10,200,000		10,200,000